



横芝ゴルフボランティアの協力で 宝酒造から町へ車椅子20台寄贈

10月7日から10日までの4日間にわたり、カレドニアゴルフクラブで開催された女子プロトーナメント『タカラワールドインビテーションナル'99』の主催者、宝酒造(株)から町へ車椅子20台が寄贈されました。

毎年この大会には、横芝ゴルフボランティアのみなさんが大会運営に協力し、それによって節約できた経費分を地元に還元しておりますが、今年も横芝中学校の生徒54名を含め、4日間で述べ535名が駐車場整理係やキャリングボード係として参加。大会最終日の表彰式の席上で、「福祉のため役立ててください」と市原収入役へ車椅子20台(1台12万円相当)分の目録が手渡されました。

ありがとうございました。大切に使わせていただきます。

職場体験学習

横芝中2年生175名

横芝中学校では、教室での学習だけでなく、生徒自信が自らの目や耳で働くことの喜びや厳しさを知ってもらおうと、毎年『職場体験学習』を行っています。

今年は2年生175名が町内や近隣町村の事業所など41ヶ所を訪問。実際に各職場で作業しながら、新ためて仕事の苦労などを体験しました。

この日は、役場にも男子6名、女子2名の計8名が訪れ、全般的な業務内容についての説明を受けたあと、建設課や住民課、生涯学習課などに配属。現場での作業やパソコンなどを使って実際の事務処理などを体験しました。

建設課で、道路測量などに携わった生徒は「現場で道路の作り方などを教えてもらい、僕の家のまわりの道もこうして作ったんだなと思いました。貴重な体験をさせてもらい、よかったです」と話していました。



測量や現場作業を行なう生徒たち



公園内の草刈りを行なうクラブ会員のみなさん

ふれあい坂田池公園を清掃 —ライオンズクラブ—

“ふれあい坂田池公園”は、8月の花火大会などの催しをはじめ、散策やジョギングなど多くの皆さんの『憩いの場』になっておりますが、このほど、総武中央ライオンズクラブ(鶴沢高志会長)では、町の環境美化に協力しようと、公園内の草刈りや空き缶拾いを行いました。

同クラブでは、スポーツを通じながら人ととの交流を図ろうと、毎年、お年寄りのゲートボール大会や小学校の駅伝大会を開催するなど、様々なかたちで地域社会に貢献しており、このほかにも、この日行われた公共施設の清掃や花植えなど、多くのボランティア活動を行っています。

今後も住み良い町づくりのためにご協力をお願いします。